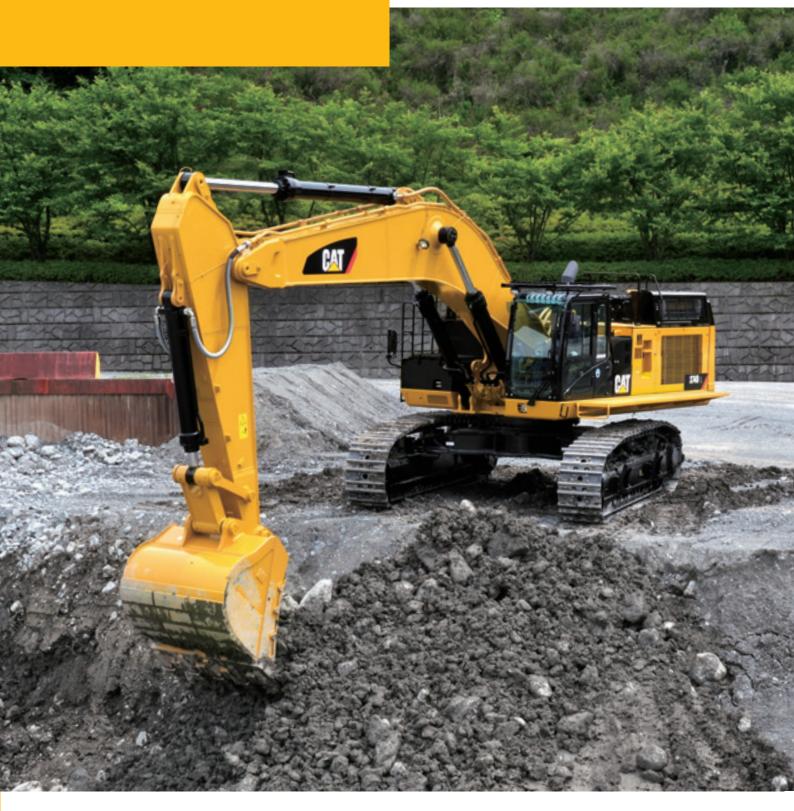
374D L 油圧ショベル





運転質量	70,500kg 〈GMG-D6〉
標準バケット容量	3.0m³ (旧JIS 2.6m³) 〈GMG-D6〉
エンジン定格出力	355kW (483PS)





環境性能を搭載した現場のキーマシンとして、 さらなる生産性と信頼性を追求した大型ショベル。

Caterpillar®の85年以上の歴史と実績に磨かれて誕生したCat®374D L油圧ショベル。

マルチインターナショナル企業ならではの経験をもとに、

高度な設計と生産技術の追求により確立されたCat®クオリティを結集して、

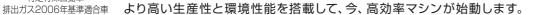
苛酷な現場での高い生産性と信頼性を実現した大型油圧ショベルです。

定評のACERT™テクノロジーが生む環境性能はもちろんのこと、



パワーアップした作業性能で時間当たり作業量を大幅に向上。 同時に、エンジンと油圧システムの統合制御が可能にした 省エネシステムにより優れた燃料生産性も実現しました。









作業量で実感。 高生産性と 環境性能を追求。









パワーアップした環境対応型ACERT™エンジン、

そのパワーを自在に操るCat®独自の電子-油圧システム。

また、環境性能と同時に

進化を遂げた作業性能が生産性を高めました。

さらに、バリアブルパワーモード(VPM)の採用により

作業量重視から燃費低減の経済性重視まで、

作業のニーズに合わせた対応が可能となりました。

高出力&クリーン。 Cat C15 ACERT™ エンジン搭載

Catの環境対応技術 「ACERT」 搭載の電子 制御エンジン。エレク トロニクスを駆使して 燃料噴射量を制御する ことで、排出ガスを



最小限に抑えたクリーンで低コスト、そして高い 信頼性を実現したエンジンです。

エンジン定格出力 355kW [483PS] 17.5%アップ

(当社従来機比)



エンジンパワーを最大限に作業力に変えるCat 独自の電子-油圧システム

エンジンと油圧システムの相互を常時電子制御 ▶アタッチメントモード しています。レバー (ペダル) 操作、作業状況 などの情報をもとに各コントローラがシステム 全体を制御。パワーとスピードを必要な分だけ **▶電子制御可変スピードファン** 供給することにより生産性や燃費効率を飛躍 的に高めます。

▶アンダースピードコントロール

コントローラのポンプ流量制御により、 それぞれの油圧ポンプが無駄なくエンジン 出力を吸収可能。エンジン出力を100% 有効活用できます。

▶旋回独立3ポンプシステム

旋回に必要な流量を確保し、旋回性能や フロントとの連動性を向上させます。

4種類の流量設定をプリセットでき、アタッチ メントペダルを踏むと自動的に作動します。

ファンによる消費馬力を抑え、省エネ効果を 高めると同時に騒音の低減も図っています。

▶国土交通省低騒音型建設機械(申請中) クリーンな排出ガスだけでなく騒音対策も 徹底して周辺環境に配慮しています。









エコノミーモード選択

燃料生産性を飛躍的に向上させる バリアブルパワーモード(VPM)

3つのパワーモードの選択が可能。モニタ上で 容易に切替ができ、作業に合った最適なエン ジン回転とポンプトルクの設定が選べます。 時間当たり作業量の重視から、低燃費で燃料 生産性重視までの幅広い作業ニーズに対応 します。

▶ハイパワーモード

作業量重視の高生産モード

時間当たり作業量 約13%アップ (当社従来機比) ◆90°旋回トラックローディング 硬質地盤

▶スタンダードモード

生産性と燃費のバランスがとれた汎用的な モード

Iコノミーモード

燃料消費量の低減を重視した経済的な

燃料消費量 約11%低減(スタンダードモード比) ●90°旋回トラックローディング 硬質地盤

サイクルタイムを短縮する強力な掘削力

作業装置のシステム圧、およびアームシリンダ 径などをアップすることにより掘削力を強化。 砕石の積込み作業や地山掘削などでのサイ トルクもアップして傾斜地での作業性が向上 クルタイムを短縮します。

▶GMG仕様 ▶MMG仕様 アーム掘削力 アーム掘削力 286kN(29.2tonf) 317kN(32.3tonf) 20%アップ 20%アップ バケット掘削力 バケット掘削力 360kN(36.7tonf) 412kN(42.0tonf) 21%アップ 9%アップ

(すべて当社従来機比)

作業量を高める大容量バケット(GMG仕様)

大容量バケットを装着。生産性向上に貢献

標準バケット容量 3.0 m 3.4%アップ(当社従来機比)

傾斜地作業も安心な抜群の機体バランス

カウンタウェイト重量の増加と拡大したトラック ゲージ幅により高い側方安定性を実現。 旋回 しています。

旋回トルク 5%アップ 側方安定性 10%アップ (すべて当社従来機比)

41トンをはじめ55トンクラスまでカバーする 幅広いダンプトラックマッチング

	ダンプトラック別積込み回数 (回)				
仕様	10t	25t	37t (770 クラス)	41t (772 クラス)	55t (773 クラス)
GMG仕様 3.0㎡バケット	3	5~6	7	8~9	10
MMG仕様 3.5㎡バケット	_	4~5	6	7~8	8

※積込み回数は、バケット積込み係数100%前後、取り扱 い材料の比重1.6を想定しており、現場条件により変わります。





「人」へのこだわりから生まれる もうひとつの Cat® クオリティ。

「人」への配慮を重視するCaterpillar®の設計理念。 それは、スペックには現れない私たちの伝統の証です。

ランニングコスト低減はもちろんのこと、

世界中のいかなる現場でも常に同じ快適と安全をもたらす

マルチインターナショナル企業ならではの機械創りを追求しています。

様々なオペレータの体型を想定したキャブ内の空間設計に加え、

フィット感の高いシートやオペレータを守るFOGSオーバーヘッドガードなど、

乗った瞬間にそれら総てから上質感とゆとりが伝わります。

また、Caterpillarの安全基準をもとにテストを繰り返して生まれた

安心感のある大型のハンドレールや幅広のステップなど…。

メンテナンス時にオペレータの安心をしっかりと支えます。

世界の現場で積み重ねてきた実績と膨大なデータをもとに、

ワールドワイドな視点から生まれるCaterpillarならではの使いやすさ。

「人」への配慮が機械のすみずみにまで行き届いています。



オペレータにやさしい 操作空間と 高機能装備の結実。

上質な快適と安心こそ、オペレータの負担を軽減し 生産性を向上する最良の手段。

大型で充分なスペースを確保したキャブは、

ガラス面積を大きくとりワイドな視界を確保しました。

居住性や開放感を向上させると同時に、

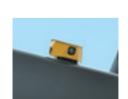
作業の安全性を高めてストレスを軽減します。





リアビューカメラを標準装備

作業時の視界を広げ安全性を高めるリアビュー カメラを標準装備しています。リアビュー カメラの映像は、キャブ内のモニタに映し出す ことができ後方確認が容易です。





リアビューカメラ

カメラ映像

マシンチェックやアタッチメント設定などの機械情報を集約した フルグラフィックカラーモニタ

ラ映像や各種警告などの表示ができます。電子モニタリングシステム します。また、落下物からオペレータを保護するFOGSオーバーヘッド では、マシンチェックや各種設定が可能です。



● 好みの操作感覚が選べる操作性可変システム

フルグラフィックカラーモニタにより操作感覚の設定を変更すること ができます。レバー操作によるシリンダスピードで7段階、応答性で 3段階の全21通りの調整が可能。オペレータの好みに対応した操作性 が得られます。

高い安全性を確保したFOGSオーバーヘッドガード付き広視界キャブ

明るく広い操作空間、境目のない1ピースフロントウインドのワイドな 5.8インチ画面のフルグラフィックカラーモニタ採用。リアビューカメ 作業視界、上質な新型シートなど、ゆとりあるオペレータ環境を提供 ガードを標準装備し、より安全性を高めています。



● 低振動・低騒音。 静かで疲れを軽減するキャブデザイン

気密性の高いキャブ構造により運転席内の騒音を低減。さらに、液体 封入式ビスカスマウントの採用でキャブ内騒音や振動が抑えられ オペレータのストレスを軽減します。

● プレッシャライザ機能付大容量フルオートエアコンディショナ

キャブ内の状況に応じて、吹き出し口の選択や温度センサによる 温度・風量を制御します。また、窓の曇りを抑えるデフロスタ機能 (前窓/右窓)も備えています。

● オペレータの負担を軽減する数々の装備



シートヒータ付き エアサスペンションシート



大型パラレルワイパ 拭き取り面積の大きな大型ワイパ を採用。雨の日の視界を確保し ます。



キャブライト&レインプロテクタ



全作業機をロックします。また、 ロック時にしかエンジンが始動 できないエンジンニュートラル スタート機構も採用しています。



12**V電源ソケット(2個)** 外部機器の電源として使用でき



サンスクリーン 透過性のスクリーンで日差しを カットします。



ベルトを標準装備しています。



11



Cat®クオリティと 効率的なメンテナンスが 高性能を維持します。

Catの文字が刻まれたボルト。強度や素材、表面処理などの全てのスペックにおいて

厳格なCaterpillar®の世界共通基準で統一されています。

独自のツールの活用により、コンポーネントとの締結部と共にシミュレーションを行い、

求められる強度を評価し、応力テストでの解析や検証を繰り返すことで初めてその基準をクリアします。

また、表面処理には環境に配慮して有害物質を排除したコーティングを施しています。

ボルト1本にまで一貫した高い品質基準のもとに製造されたコンポーネントや構造物、

それらひとつひとつに信頼のCatクオリティが息づいています。

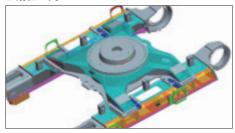
世界基準の高耐久構造。 品質が実証するロングライフ設計

●強靱なフロント構造



負荷のかかる箇所には高張力鋼を多用しバッフル プレートで内部補強した大断面構造による軽量で 高強度のフロント部です。

■剛性の高いベースフレーム



カーボディは、3次元CADシステムと解析プログラム により設計された箱形断面構造のセミスパイダー タイプ。疲労寿命を延長し、荷重分散もスムーズな 高信頼のベースフレーム構造に仕上げています。

●高い旋回性能を維持する旋回ベアリング

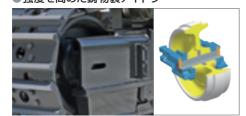


クロスローラベアリングの採用により、長期にわたり スムーズな旋回性を維持します。

12

■強度を高めた鋳物製アイドラ

374D L GMG-D6



表面強度と硬化深さをアップした鋳物製アイドラを 採用。強度と耐摩耗性を高めています。

●フルレングストラックガードを標準装備

トラックローラの保護と同時に、ダブルフランジ ローラと相まってトラックアライメントをキープして 足回り寿命を延長します。



高いシール性で優れたグリス保持力のグリス封入式 トラック(GLT4)にくわえ、ピンの抜け防止効果を 高めたトラックリンクを採用しています。

●耐久性抜群のCat純正岩用掘削バケット

細部にまで強化設計を施したCat純正バケット。 耐久性に優れ交換寿命を延長します。

大型サイドプロテクタ/厚板カッティングエッジ&両端保護 プレート/ツース間に大型シュラウド設置/大型サイドパット

日常点検の手間を軽減する長いメンテナンス間隔

モニタチェックによる日常点検項目の省力化や、長寿命のオイル・ フィルタ類の採用で手間とランニングコストを抑えます。

500時間:エンジンオイル(CJ-4/CH-4/CI-4)の交換/ エンジンオイルフィルタの交換/燃料フィルタの交換

1,000時間:パイロットフィルタの交換/ドレンフィルタの交換/ スイングドライブオイルの交換/作動油フィルタの交換

2,000時間: ファイナルドライブオイルの交換

5.000時間:作動油の交換

*フィルタ、オイル等の交換問隔は作業条件により異なります。

□ 油圧機器の信頼性を高める3連の高性能

カプセルフィルタ:作動油の浄化により油 圧機器の信頼性を高めるとともに、カート

リッジごとの交換で汚れた油も垂れず周囲 環境に影響を与えません。

- 2 ISO基準対応の大型ハンドレール&ステップ:機体上面に大型のハンド レールを採用し、トラックフレームのステップも大型化して整備時の
- 安全を確保します。 ③ 機体両サイドに設置した幅広キャットウォーク:ワイドサイズ(当社従来
- 機比25%アップ)でメンテナンス箇所へのアクセスが安全にできます。 4 標準装備の電動ルブリケータ:ツールボックス内に設置され、レバー を引くだけの簡単給脂です。
- [5] **電動プライミングポンプを採用:**燃料ラインのエア抜きを迅速に 行えるためエンジン始動までのオペレータへの負担を軽減します。
- 6 スタッドプレート:機体上面でのメンテナンス時のスリップを防止
- 7 **ファイアウォール:**エンジン室とポンプ室を完全に隔離しています。

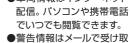
PL-Japan

建機遠隔稼働 管理システム

プロダクトリンクジャパンとは、車両の各種情報(車両位置/ 稼働状況/メンテナンス/警告)を無線通信で送信することに より、遠隔地で車両管理を可能とするシステムです。

オフィスでも、外出先でも。 機械情報を リアルタイムにチェック。

●車両情報はインターネット



わます。



を短縮できます。



迅速なサービス

サービスマンはあらかじめ位置や故障

状況を把握して現場へ急行。休車時間

機械管理を効率化

複数台保有でも全車両の位置や稼働状 況を一元管理。車両配備、出荷拠点や 運送ルートが効率化できます。

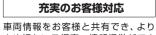




稼働管理業務の効率化

稼働記録が正確にパソコンに残るため、 日報などの稼働管理業務の手間を低減





きめ細かいご提案・情報提供ができ ます。



※本システムは、地上波携帯電波の通信網を使用しているため、電波の届かない場所、電波の弱い所 通信のサービスエリア外ではで使用できません。詳しくはお近くの販売店にお問い合わせ下さい。

グポート サポート契約

メンテナンス

新車時の性能をいつまでも お客様に代わり、プロのメカニックが各種点検 整備など適切な維持管理をお手伝い。ニーズ に応じて最適な機械管理をご提供いたします。



フィルタ交換

修理請負 オイル交換

メンテナンス 契約

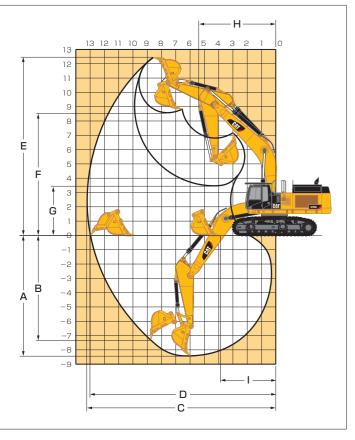
契約

修理保証付メンテ ナンス契約の保証 対象を拡大。ラン 額化がはかれます

メンテナンス 契約

修理費保証

作業範囲 (単位:mm)



仕 様		GMG-D6	
ブ	- ム 長 さ	7.8mブーム	
ア	ー ム 長 さ	3.6mアーム	
Α	最 大 掘 削 深 さ	8,430	
В	最大垂直掘削深さ	7,560	
С	最大掘削半径	13,250	
D	最大床面掘削半径	13,010	
E F	最大掘削高さ	12,440	
F	最大ダンプ高さ	8,570	
G	最小ダンプ高さ	3,460	
Н	フロント最小旋回半径	5,410	
Ι	床面仕上最小半径	3,760	

*装着バケットにより仕様値が若干異なる場合があります。

	仕 様	MMG-D6
ブ	7 - ム 長 さ	7.0mブーム
ア	' - ム 長 さ	3.0mアーム
Α	最大掘削深さ	7,450
В	最大垂直掘削深さ	5,780
С	最大掘削半径	11,920
D	最大床面掘削半径	11,650
E	最大掘削高さ	11,210
F	最大ダンプ高さ	7,440
G	最小ダンプ高さ	3,260
Н	フロント最小旋回半径	5,400
1	床面仕上最小半径	3,440

*装着バケットにより仕様値が若干異なる場合があります。

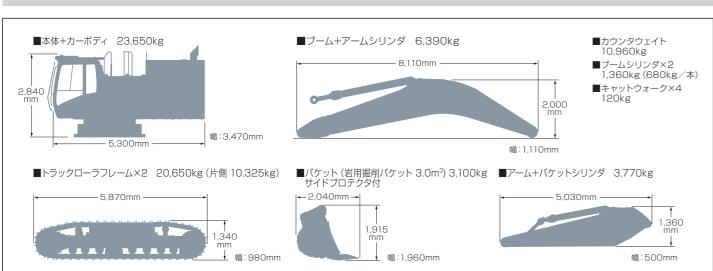
バケット種類/適用フロント

				岩用掘削	強化	掘削	岩用V型掘削
バケット容量	i m³	山 積		3.0 (2.6)	2.5 (2.1)	3.0 (2.7)	3.5 (3.1)
新JIS(旧JIS	3)	平積		2.2	1.8	2.2	2.6
最大外幅(ツース幅) mm			1,915	1,630	1,905	2,280	
バケット質量 kg			3,100	2,750	3,090	4,100	
ツース本数			5	4	5	6	
バケットファミリ			VB	VB	VB	WB	
374D L	650mm DGシュー	7.8mGブーム	3.6m強化型Mアーム	0	0	0	_
		7.0mMブーム	3.0m強化型Mアーム	_	_	_	0

◎標準バケット ○装着可能 △使用注意 −装着不可

分解質量/寸法 [GMG-D6]

●分解質量は運転質量の状態から分解した湿式重量です。



装備品 ●: 標準装備 ○: オプション -: 装着不可または設定なし

		374D L		
	仕様内訳	GMG	MMG	
		D6	D6	
ブーム	7.8m Gブーム	•	-	
	7.0m Mブーム	-	•	
アーム	3.6m 強化型Mアーム (Gブーム用) VBファミリ	•	_	
	3.0m 強化型Mアーム (Mブーム用) WBファミリ	-	•	
バケットリンケージ	VBファミリリンケージ	•	_	
	WBファミリリンケージ	_	•	
標準バケット	岩用掘削バケット3.0 (2.6) m³ VBファミリ※1	•	-	
(ロングチップ付)	岩用V型掘削パケット3.5 (3.1) m³ WBファミリ※1	_	•	
	強化掘削バケット 2.5 (2.1) m³ VBファミリ※2	0	_	
	強化掘削バケット 3.0 (2.7) m³ VBファミリ※2	0	-	
足回り	650mm幅 ダブルグローサシュー	•	•	
キャブ	前窓固定式スカイライトキャブ	•	•	
	KAB 65/K4 エアサスペンションシート (ハイバック/ヒータ付)	•	•	
	自動選局AM/FMラジオ	•	•	
	パラレルワイパ	•	•	
	レインプロテクタ	•	•	
ガード	FOGSオーバーヘッドガード	•	•	
	キャブフロントハーフガード (下側・ネットタイプ)	0	0	
	ダブルフランジトラックローラ	•	•	
	フルレングストラックローラガード (2ピース)	•	•	
アタッチメント配管	単動配管 (ブレーカリターンフィルタ付)	0	0	
	復動配管 (ブレーカリターンフィルタ付)	0	0	
	GMフロント用油圧アタッチメント高圧ライン	0	_	
	MMフロント用油圧アタッチメント高圧ライン	_	0	
	アタッチメントペダル (右側)	0	0	
その他装備	電動ルブリケータ (リール式)	•	•	
	4wayコントロールパターンクイックチェンジャ	•	•	
	工具一式	•	•	

*1:サイドプロテクタ付 *2:サイドカッタ付 バケット容量は新JIS表示、()内は旧表示です。

全仕様標準装備品

油圧システム

- ●走行自動2速
- ●アーム再生回路
- ●高効率ブーム
- ●旋回反転防止弁
- ●高性能カプセルフィルタ×3
- ●操作性可変システム

- ●ライトサイドミラー
- キャブミラー
- ファイアウォール ●ラミネートフロントガラス
- オートマチックスイングブレーキ◆巻込み式シートベルト ●緊急脱出用ハンマ
- ●予備バルブ
- エネルギー再生回路

安全装備

- ●ブーム/アーム自然降下防止弁 ●バックアップスイッチ

- ●リアビューカメラ

- - ●2ブリードトラックアジャスタ ●スタッドプレート (滑り止め)
 - けん引フック

●油圧ロックレバー

- ●緊急時ブーム降下装置 キャットウォーク
- エンジン非常停止スイッチ
- ●エンジンニュートラルスタート機構

●灰皿

●12V電源ソケット×2 フロアマット ●フルオートエアコンディショナ (プレッシャライザ外気導入式、

頭寒足熱機能付)

●デフロスタ

室内装備

●スカイライト

●サンスクリーン

●書類入れ/

●フルグラフィックカラーモニタ

●油水レベルオートチェック機能

●自動選局AM/FMラジオ

マガジンラック (ネット)

●携帯電話用ホルダ

ストレージボックス

●ドリンクホルダ/小物入れ

•ルームライト/コートフック

主なオプション

- •トラベルアラーム
- バリアブルパワーモード
 - ●寒冷地仕様
- ●32W作動油

- インジケータ付)
- ●グリスガン

その他装備

●ブーム左右ライト

●本体ライト×2

●キャブライト×2

(残照機能付) ●前窓固定式スカイライトキャブ

ウォータセパレータ

(VPM)

•プロダクトリンクジャパン

●ダブルエレメントエアフィルタ

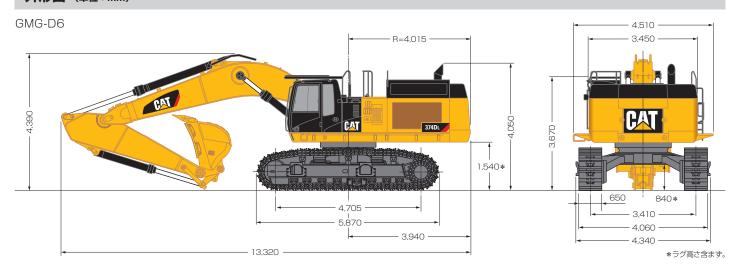
(ラジアルシールエアフィルタ/

キャタピラーワンキーシステム

15

374DL 油圧ショベル

外形図 (単位:mm)



主要諸元

機 種		374D L		
		GMG-D6	MMG-D6	
運 転 質 量	kg	70,500	72,000	
標 準 バ ケ ッ ト 容 量	m²	3.0(2.6)	3.5(3.1)	
掘 ア ー ム	kN(kgf)	286(29,200)	317(32,300)	
掘 <u>ア </u>	kN(kgf)	360(36,700)	412(42,000)	
巻八 全 長	mm	13,320	12,630	
巻 (全	mm	4,06	0	
みり 姿ト 上部旋回体全幅(ミラー・ハンドレール含む) 寸 勢 全 高(ブ ー ム 上 端)	mm	4,51	0	
寸 勢 全 高(ブ ー ム 上 端)	mm	4,390	4,550	
法 最低地上高(ラグ高さ含まず)	mm	840		
後端旋回半径	mm	4,015		
タンブラ中心距離	mm	4,70	5	
履帯中心距離	mm	3,410		
旋 回 速 度	min ⁻¹ (rpm)	6.3		
走 行 速 度[高 速/低 速]	km/h	4.1/2	1.8	
登 坂 能 力	%(度)	70(3	5)	
定標 準 シュー幅 B 地 圧	mm	650D	G*	
お 接 地 圧	kPa(kgf/cm²)	104(1.06)	106(1.08)	
名		Cat C15 ディーゼルエンジン 〈認証	型式:キャタピラー JDS-C15〉	
エン 形 式		4サイクル水冷直列直噴式 ターホ	(チャージャ、アフタークーラ付	
·)	Q	15.2	2	
定格出力/回転数	kW(PS)/min ⁻¹ (rpm)	355(483)/1,800(1,800)		
連ポンプ形式機器リリフバルブ設定圧		可変容量ピストン式×2〈作業装置、走行〉、可変容量ピストン式×1〈旋回〉		
機プリリーフバルブ設定圧	kPa(kgf/cm²)	35,000(357)〈作業装置、走行〉、29,400(300)〈旋回〉		
燃料タンク(軽油)	l	935		
容 ハイドロリックオイル	P	705〈全量〉		
量 エ ン ジ ン オ イ ル パ ン	l	65〈全量〉		
冷 却 水	P	95〈リザーバタンク含む〉		

単位は国際単位系による SI 単位です。またバケット容量と掘削力は新 JIS 表示です。 ()内の数値は旧表示を併記したものです。

*DG: ダブルグローサシュー

キャタピラージャパン株式会社

本社(代表)東京都世田谷区用賀4丁目10番1号 〒158-8530 (カタログお問い合せ先) (HPアドレス) http://japan.cat.com/

TEL.03-5717-2588

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。 労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

CATERTICAN、LeapIndt、CATE CALCADA CALCADA CATERIA CAT



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。 故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

4222C2-01(1112)

